

2023年2月10日
日本化学工業株式会社

量子ドット用リン原料の設備増設について（増設完了）

日本化学工業株式会社は、2021年11月10日に公表の通り、福島第二工場（福島県田村郡）において量子ドット用リン原料の増設工事を進めてまいりました。この度、2022年12月に増設工事が完了いたしましたので、お知らせいたします。

◆量子ドット用リン原料の設備増設の背景

現在、当社は中期経営計画方針でもあります「成長戦略の推進と成果の実現」に向け、成長事業の拡大、グローバル化の推進、経営基盤の強化に取り組んでおります。その中で、需要拡大が見込まれる量子ドット用リン原料の安定供給体制を強固なものにするべく、福島第二工場におけるホスフィン誘導体設備の増強を決定し、増設工事に着手いたしました。増設工事は、2022年12月に予定通り完了いたしました。

量子ドットとは、直径が10nm程度の半導体粒子を指し、高輝度で高精度な色彩を実現できることから、次世代型ディスプレイ等に应用されています。量子ドットを用いたディスプレイ市場は急速に広がりを見せており、今後も更なる拡大が期待されています。

当社は30年以上にわたるホスフィン誘導体の合成技術を駆使し、量子ドットに最適なりん原料をいち早く市場へ提供してまいりました。引き続き、量子ドット用リン原料の安定供給を通じて量子ドットディスプレイ業界の発展に貢献するとともに、環境に配慮した市場の開拓を進め、持続可能な社会の実現を目指します。

◆増設概要

- (1)工場立地：福島県田村郡（日本化学工業株式会社 福島第二工場内）
- (2)増設完了：2022年12月
- (3)投資額：約8億円

以上

【本件に関するお問い合わせ】

日本化学工業株式会社 IR広報 TEL 03-3636-8060